FA関連製品導入事例

# 部品保管時の落下・キズ対策
# Uシステムブラシで立てて固定する収納へ

加工後のパーツを平置き・重ね置きしていた現場で、保管ラックにUシステムブラシを配置。パーツを1個ずつ立てて固定する方式へ変更し、30個の組み立て・収納時間が約1時間から50分になった事例です。



## 1. こんな方、現場におすすめ！

- 「製品同士の擦れ」「移動中の落下」「再加工による工数増」でお悩みの現場
- ネジ・突起物のある製品で、擦れ・キズ・落下による再加工が発生している現場
- 場内での製品の取り扱い、保管に関する教育訓練に苦労している現場
- スチール製品メーカー様、家電メーカー様、板金加工工場、メンテナンス・保全現場様

## 2. 導入前の課題

- 加工後のパーツを平置きしており、移動時の落下によって再加工が発生していました。
- ネジなどの突起があり、重ね置き時の接触によってキズが発生していました。
- キズを防ぐために慎重な取り扱いが必要となり、作業効率に課題がありました。

## 3. 採用した保管方法

保管ラックに、パーツのサイズに合わせてUシステムブラシをスタンド状に配置しました。製品を1個ずつ立てて固定して保管する構造に変更しています。

置き方が統一され、次工程に向けて製品の向きを揃える作業も不要になりました。



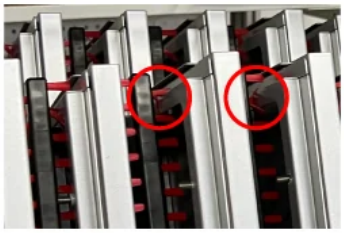
## 4. 導入前後の比較

| 確認項目 | 導入前 | 導入後 |
| --- | --- | --- |
| 保管方法 | 平置き・重ね置き | 1個ずつ立てて固定 |
| 30個の作業時間 | 組み立て・積み上げで約1時間 | 組み立て・収納で**50分** |
| 移動時の落下 | 落下に伴う再加工が発生 | 落下ゼロと報告 |
| キズ | 接触によるキズが発生 | 傷に関するクレームゼロと報告 |
| 再加工の負担 | 再加工1個あたり約2分の追加作業 | 再加工・無駄な工数がなくなったと報告 |



利点１

飛び出したネジ部分が
隣の製品に接触しないよう
固定して保管できる



利点２

凸凹のある製品も
柔軟なブラシがしっかり保持

## 5. 現場で確認する項目

同様の保管方法を検討する際は、ワークのサイズ・形状、ネジなどの突起、現在のラック寸法、移動方法、次工程への受け渡し姿勢を整理してください。販売店様がお客様への提案に使用する場合も、現場条件を確認したうえで個別にご相談いただけます。

### 部品の保管・移動に関するご相談

製品同士の接触や移動時の落下、再加工が発生している場合は、現在の保管方法とワーク形状をお知らせください。弊社では、現場サイズ・ワーク形状に合わせた提案、図面ベースでの検討、お客様向け説明資料のサポートを承ります。

部品の保管・キズ対策を相談する


記載内容は個別事例の結果であり、同一の効果や落下・キズの防止を保証するものではありません。